ビジネス統計スペシャー

資格取得の サポートも充実!

支援制度

受講直後の本試験合格で (1科目につき)2,000円を給付! 資格取得者 支援制度

受験 制限 なし

【ビジネス統計スペシャリスト】 受講直後の本試験合格で 12,000~14,000円を給付!

担当スクール 資格の大原

91.4% 2022年度全コース)

全国合格率

非公開

- ▶申込期間は延長する場合がありますので、資格講座ホームページ・KVCを随時確認してください。
- ▶受験料については各試験実施団体にお問い合わせください。▶第1次期間に座席定員・視聴定員に達した場合は、第2次期間の申込受付はおこないません。

f格講座 -ムページ	申込・講義日程はこちら 講義日程を必ずで確認ください	

文験 験 なし

全国合格率

非公開

講座名	コース名(回数)		開講	受講	申込期間(期限日	∃の15:00まで)	開講期間	料金	試験日※2	
NA CEL		コ ハロ(回処)	時期	形態	第1次募集	第2次募集		※教材費含む	PART WE	
		MOS3科目(W·E·P)+ ビジネス統計セット		対面		7/17(水)~8/5(月)	8/6(火)~9/13(金)	新規 93,000円	9月下旬~ 10月上旬	
		対面 36回 Web 34回	8月	Web	5/1(水)~7/16(火)		8/20(火)~9/13(金)	#IM 93,000[]		
	夏期	MOS3科目(W·E·P)		対面			8/6(火)~9/13(金)	新規 70,900円		
	集中	対面 28回 Web 26回	OH	Web			8/20(火)~9/13(金)	初発 70,900円		
		MOS2科目(W·E) セット		対面			8/6(火)~8/28(水)	≆ ₩ 51 500⊞		
		対面 20回 Web 18回		Web			8/20(火)~8/30(金)	新規 51,500円		
		MOS3科目(W·E·P) セット		対面 ※1	-	10/1(火)~10/11(金)	10/14(月)~12/17(火)	新規 70,900円 新規 51,500円	12月下旬~ '25/1月上旬	
MOS 秋期	£4,#0	対面 28回 Web 26回	10月	Web			10/15(火)~12/14(土)			
	伙期	MOS2科目(W·E) セット	TUA	対面	8/20(火)~9/30(月)		10/14(月)~12/17(火)			
		対面 20回 Web 18回		Web			10/15(火)~12/11(水)	31,300[]		
	春期	MOS3科目(W·E·P) セット		対面		12/14(土)~'25/2/5(水)	'25/2/8(土)~'25/3/7(金)	新規 70,900円	'25/3月中旬 ~下句	
		対面 28回 Web 26回	2月	Web	11/1(金)~12/13(金)	12/14(土)~'25/2/10(月)	'25/2/18(火)~'25/3/26(水)	70,50013		
集中	集中	MOS2科目(W·E) セット		対面	11/1(金)-912/13(金)	12/14(土)~'25/2/5(水)	'25/2/8(土)~'25/2/25(火)	新規 51,500円		
		対面 20回 Web 18回	3月	Web		12/14(土)~'25/2/10(月)	'25/3/13(木)~'25/3/26(水)			
	•.	MOS1科目受講 上記コースの各講座は、1科目ずつの		能です。	Word・Excel (対面各10回・Web各9回) 新規 27,000円 趣読 24,500円 PowerPoint (8回) 新規 21,900円 趣読 19,900円					
ビジネス統計 スペシャリスト	Ex	ccel分析ベーシック(8回)	9月	Web	5/1(水)~7/16(火)	7/17(水)~8/5(月)	9/3(火)~9/6(金)	新規 24,400円 継続 22,100円	9月下旬~ 10月上旬	

※1. PowerPoint(秋期)講座のみWeb講義となります。 ※2. 試験日の詳細は追ってお知らせしますので、資格講座ホームページを随時確認してください。

学習スケジュール(開講期間)	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
※ビジネス統計スペシャリストの学習にはExcelの 操作スキル (MOSレベル) が必要です。		夏期集中 Word・Excel ビジネス Power 統計 Point			秋期 Word・Excel・PowerPoint			春期集中 Word・Excel・PowerPoint	

就職活動でも活用できる!パソコンスキルの証明にはMOS資格取得が有効です

パソコン操作は日常業務に不可欠で、どの企業への就職を考えていても求められる、社会人の基礎的なスキルです。 MOSは就職活動をおこなう上でも、アピールが難しいパソコンの利用スキルを客観的に証明できる資格といえますので 就職活動前にWord・Excel・PowerPointの3科目をまとめて取得しておくことをおすすめします。



ビジネスの現場ではパソコンスキルは必須! 社会人になる前に実力を身につけよう!

「使える」から「使いこなせる」になろう!

パソコンスキルは、自己流で「使える」と、習得した適切な機能を「使いこなせる」とでは意味が異なります。 実際にアプリケーションを操作する実技を学習するため、実践的なスキルが自然と身につきます!

▶身近な活用例

Word ●講義レポート・論文作成 ●ビジネス文書作成

Excel

●統計資料・グラフ作成 ●ゼミ発表用資料・スライド作成 ●各種計算・集計表作成 ●ポスターなど広告物作成

PowerPoint

ビジネス統計スペシャリスト

- ●マーケティングのデータ分析
 - ●企画提案時の統計情報の活用 分析結果の理解、応用

必要なソフトの使い分けができれば、より効率的な資料作成が可能に!

同時学習で3科目以上の取得がおすすめです!

Word・Excel・PowerPointは共通機能が多く、同時学習することでより理解が深まり、高い効果を得るこ とができます。大阪経済大学のMOS講座は、3科目の講座を同時期に学習できるカリキュラム設定です。 また、夏期集中ではビジネス統計スペシャリスト、春期集中ではG検定との並行学習も可能となっており、 パソコンスキルを身につけながら、Excelを活用したデータ分析力を高めることや、AIの知識を深めるこ とも可能です。自身のペースで1科目ずつ学習したい場合はWordからの受講をおすすめします。

大阪経済大学のMOS講座では、例年多くの受講生が 複数科目を並行受講し、同時合格しています!

▶特に夏期集中・春期集中コースでの同時学習を推奨します 高合格率! 短期取得!



夏期集中・春期集中コースは、Word・Excelを午前・午後で同日受講できるカリキュラムになっているため、効率良く学習して短期間で同時合格がめざせます。休暇期間中のコ ースでMOSを学習すると、休み明けの正課授業ですぐに学習内容を活用でき、さらに効果的です。短期集中のため、それ以外の期間は他の資格学習に時間を充てることがで きますので、効率的な資格取得のスケジュールを組み立てましょう。また、休暇期間の受講が難しい場合は、秋期コースを活用して学習しましょう。

※春期集中でG検定講座、MOS講座をあわせて受講する場合、MOS講座はWebコース推奨です。

▶MOSで身につく「実務処理能力」に『問題解決力』が身につくスキルを組み合わせましょう



実際の仕事(実務)を限られた時間内で 完了(処理)するための力



コース

秋期コース

春期集中

、注目の資格「ビジネス統計スペシャリスト」で『問題解決力』を養う

受講生の 半数以上 がビジネス統計

MOSセットコース

ペシャリストを同時受講

■ビジネス統計スペシャリストとは

ビジネス統計スペシャリストは、データ分析の"実践"に重点を置き、身近に活用できるExcelを使用したデータ分析技能と、分析結果を正確に理解し、応用す る能力を証明します。顧客管理や集客効果、購買動向など、ビジネスにおいて扱われるデータにはさまざまなものがあります。あらゆる数値をもとに分析し、 正確な情報を得るための「データ分析力」はビジネス実務に必要なスキルです。そのため、企業はこのデータ分析力がより高い人材を求める傾向にあります。 MOSとあわせて学生のうちに習得しておくことで、就職活動時だけでなく社会人になってからも自信を持って仕事に取り組むことができるようになります!



ヒット商品を作るためのアンケート調査では、顧客が求める項目の第1位は「価格」でした。 では、その結果をもとに「コストを抑えて低価格な商品を作る」ことが本当に正しいのでしょうか?

●顧客アンケート結果項目の相関係数

アンケート結果項目同士の 関係性がわかるように、 Excelでデータを 分析してみましょう ▶▶▶

価格 機能性 耐久性 デザイン ブランド 価格 0.22 0.16 機能性 0.30 0.21 0.48 耐久性 0.16 0.24 デザイン 0.38 ブランド

(参考資料)株式会社オデッセイコミュニケーションズ「ビジネス統計スペシャリストとは」

アンケートの結果、「価格」と答えた顧客の多数が 「デザイン」も重要であると考えていることが 読み取れるようになりました。

顧客は「価格を抑えつつ、デザイン性のある商品」を 求めており、ただコストを 抑えただけでは商品は 売れないことがわかりました。

このように、単純なアンケートの順位だけではわからない関係性を見つけるといった「データ分析力」を使って、問題を解決していく力が身につきます

「実務処理能力」とAI分野の「問題解決力」の組み合わせで活躍の場がさらに広がる!

■G検定 (ジェネラリスト検定) とは (P.46参照)

G検定(ジェネラリスト検定)はJDLA(日本ディープラーニング協会)が実施しているAI(人工知能)に関する資格です。 AIが注目されている中、ディープラーニングや人工知能、機械学習の知識がある人材のニーズが高まっており、まさに今求められている資格です。

MOS [パソコンスキル] やビジネス統計スペシャリスト [分析スキル] はAIの領域と相性が良いため、あわせて学習をしておきたい資格です

43

情報・パソコン